

岐 阜 新 聞

「不耕起農法」学ぶ

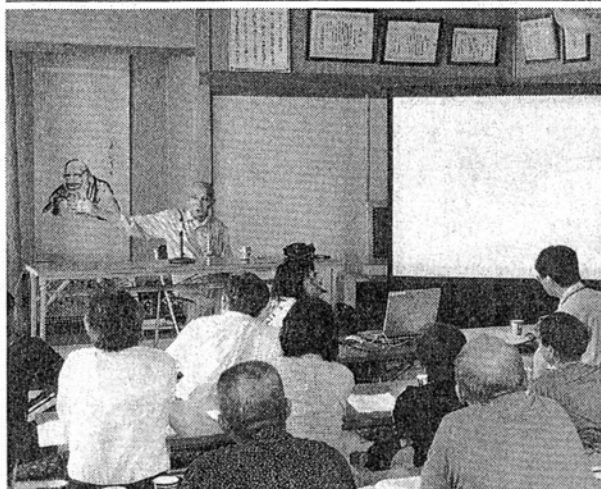
下呂と高山で
講演と見学会
農家ら60人参加

「耕さない稲作」を
提唱する日本不耕起栽
培普及会の岩澤信夫会
長と千葉県成田市の
講演会と不耕起農法の
田んぼの見学会が、下
呂市と高山市で開か
れ、稲作農家や行政関
係者ら約60人が参加し
た。

主催したのは、下呂
市生まれの大粒米「龍
の瞳」の種苗管理と販
売会社「龍の瞳」同

市萩原町宮田と「龍
の瞳」を栽培している
高山市上宝町本郷の農
業生産法人「まんま農
場」。今年5月から国
の農商工連携事業の認
定を受けて不耕起農法
で「龍の瞳」を12㍎の
田で試験栽培。究極の
無農薬栽培に向け取り
組みを始めたばかり。
講演会は同事業の一
環で下呂市宮地の竹原
公民館で開かれ、岩澤

さんが地球環境問題を
交えて「不耕起、冬期
たん水、成苗移植」と
いう稲作の常識を覆す
視察した。(永井豪)



「耕さない稲作」について、講演で語る
日本不耕起栽培普及会の岩澤信夫会長
一下呂市宮地、竹原公民館